

備えて安心
 ～南海地震などあらゆる災害への備え～
 56

黒潮町消防団出初式



1月9日、恒例の消防団出初式が行われました。消防団員のほか、女性防火クラブ、消防署員など関係者約300人が大方庁舎の駐車場に集い、表彰式や消防車両の点検などの開会式典を行い、万が一の火災に備え、また、大災害に備え地域の防災活動に取り組んでいる関係機関が、ともに今年の活動のスタートを切りました。



分列行進での町長観閲(佐賀郵便局付近)



蛸瀬川での一斉放水

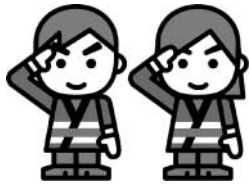
開会式典後は、蛸瀬川の堤防にて一斉放水を行い、大方地域から佐賀地域へ車両パレード、佐賀新港から佐賀庁舎までを徒歩と車両による分列行進を行いました。

火災はもとより、災害の少ない一年であることを願いつつ、地域の安全・安心を支える消防団の皆さんが今年も活動を始めました。消防団の活動に対する町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

消防団員募集!!

地域に密着している消防団は、「自分たちの地域は自分たちで守る」ため、地域防災の要として、火災発生時の消火活動、地震や風水害などの大規模災害発生時の救助・救出活動、警戒巡視、災害防衛活動などを行い、地域住民の生命と財産を守り続けてきた歴史があり、また、災害発生時だけでなく、平常時においても訓練、防火指導、広報活動など、防災力の向上や地域に密着したコミュニティ活動などを行い「地域の防災リーダー」として深い信頼を得ています。かけがえのない私たちの町をあなたの力で「安心」の町にしてみませんか。

○ご相談・ご連絡は
 最寄りの消防分団、または下記の問い合わせ先までお願いします。



クラブの代表者であり、上川口分団長でもある林さんは「正式な少年消防クラブとしてはまだ結成したばかりで、大きな取り組みはできていないが、今回購入した資機材を有効に使って、これまで学校で学んだことや地域で活動してきたこと



購入した資機材を確認する林代表

少年消防クラブが防災資機材を購入しました
 ～宝くじ助成事業～

日本消防協会の安全で災害に強い地域づくり推進事業(少年消防クラブ実践活動モデル事業)を活用し、上川口少年消防クラブがヘルメットやテントなど、防災訓練や防災学習で使用する資機材を購入しました。



宝くじは、広く社会に役立てられています。



一人暮らしの高齢者宅に自分たちでついたもちを配るクラブ員たち

(写真参照)を発展させ、少しでも地域の安心や安全につながる活動をしていきたい」とおっしゃっていました。

●このページの記事に関するお問い合わせは、以下にお願いします。

【本庁】総務課 消防防災係 ☎43-2112(直通) 【佐賀支所】地域住民課 総合窓口第1係 ☎55-3113(直通)